



本社 事務所棟

- 本社所在地：福井県福井市
- 事業概要：電子部品、マグネット、半導体ウエハをはじめとする各種材料への電解めっきおよび無電解めっき加工
- 常時使用する従業員：335人（2025年11月時点）
- 現在の売上高：79億円（2025年4月期）
- 法人番号：9210001001059
- Web：https://www.kiyokawa.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
清川 肇

企業理念：自由なる創意の結果が、大きな未来を拓く

ここでいう「創意」とは、単なる改善や模倣ではなく、これまで誰も思いつかなかった発想や独創的な考え方を指します。人真似をせず、自ら問いを立て、自ら答えを生み出す姿勢こそが企業の持続的成長を支える原動力であると考えています。また「未来を拓く」とは、目先の利益にとどまらず、次の世代にとって価値ある新たな技術を切り開き、社会全体の発展に貢献することを意味します。当社はこれまで、独自のめっき技術を核に、産業の高度化と地域経済の発展の両立を目指して歩んでまいりました。売上高100億円という目標は、単なる規模拡大ではなく、この理念をより大きな社会価値として具現化するための通過点であると位置付けています。

売上高100億円実現の目標と課題



課題

生成AIの普及と高性能化により、データセンター需要は急速に拡大している。これに伴い、半導体チップの発熱量増加が顕在化し、従来の空冷方式を中心とした高エネルギー消費型の冷却手法では、持続的な対応が困難となりつつある。省エネルギーと高効率を両立する次世代冷却技術への転換が、産業全体の共通課題となっている。あわせて、高度化・多様化する顧客要請に応え続けながら、地域に根ざした生産体制と雇用を維持・拡大していくことも、当社が解決すべき重要な課題である。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

当社は、長年培ってきた独自のめっき技術を活用し、半導体冷却分野における冷却効率向上を実現することで、次世代データセンター向けの省エネルギー技術を提供する。冷却性能の向上により電力消費の抑制と環境負荷低減を両立させ、社会課題の解決と市場競争力の強化を同時に図る。これらの技術優位性を成長ドライバーとし、付加価値の高い分野への集中投資を進めることで、持続的な事業拡大と売上高100億円の達成を目指す。

実施体制

冷却システムについては、従来の空冷方式から水冷方式への転換を進め、特定用途向けに高速かつ省電力を可能とする設備への更新を実施する。これにより、次世代半導体市場の要求に即応できる生産体制を構築する。また、新設工場は本社から車で5分圏内の近隣立地とし、これまで同様、地域に根ざした生産拠点として運営する。事業拡大に伴う人材確保についても、福井市を中心とした近隣地域からの新規雇用を積極的に進め、地域経済の持続的発展に貢献していく。